

リベルタ新聞

2013年
10月1日
(火)
リベルタ
新聞社
富士市厚原
372番地1
ホームページ
<http://www.fujic3.com>
TEL:0545-72-3833

夏の清涼企画 ところてん作り



リベルタでは8月21日、22日の2日間、ところてん作りを行いました。夏の間、黒蜜と酢醤油を絞っていき、黒蜜と酢醤油も食感を味わうことができます。夏の間、黒蜜と酢醤油も食感を味わうことができます。夏の間、黒蜜と酢醤油も食感を味わうことができます。

ところてんは漢字で「心太」と書きます。ところてんは古く室町時代には「心太」と書かれていた。歴史は古く室町時代には「心太」と書かれていた。歴史は古く室町時代には「心太」と書かれていた。

芭蕉の詠んだ俳句では夏の季語であり、かの有名な松尾芭蕉の詠んだ俳句にも心太は登場します。

清滝の

水汲ませてや

ところてん

清滝川の水で作った心太は格別だったことでしょう。



楽しく♪ おいしく☆ オリジナル パフェ作り

8月30日、パフェ作りを行いました。プラスチックの容器にピーチゼリー、フレッシュアップル、生クリームを盛り付けました。仕上げにウエハースをトッピングしました。豪華でカラフルで豪華なパフェができました。



リベルタ連載企画

立体富士山近況報告



色を塗った卵の殻

前号に引き続き、福祉展出品作品の近況報告です。富士山に貼り付ける卵の殻に色を塗って頂き、富士山が形になりました。利用者様と職員で作る共同作品。こちらも世界遺産登録目指して頑張ります。次月号もお楽しみに！